

OPEC総会で9カ月の減産延長が決定されるも、原油は5%の下落で50ドル割れ

マーケットの動き: 米国株は上昇、原油は下落

◆NYダウは6日続伸、決算が好感された。OPEC定期総会では非加盟国も含めた減産延長が決定。市場予想通りの9カ月の延長（2017年3月まで）・減産額の据え置きであったが、材料でつくし、または一部で期待された12カ月の延長でなかったことが失望されたのか、NY原油先物は5%下落し、48.90ドルで取引を終えた。

今後の注目点: 4月のコア資本財受注、コミー元長官の公聴会

◆4月のコア資本財（市場予想、前月比+0.5%）が鉱工業生産・設備投資稼働率に続き堅調か注目。ロシア疑惑・FBIへの捜査妨害により、トランプ大統領の弾劾要求が出てから1週間経過。VIX指数は15.59の急騰から9.99まで沈静化しているが、コミー元FBI長官の公聴会も予定されており、依然注意は必要か。（永峯）

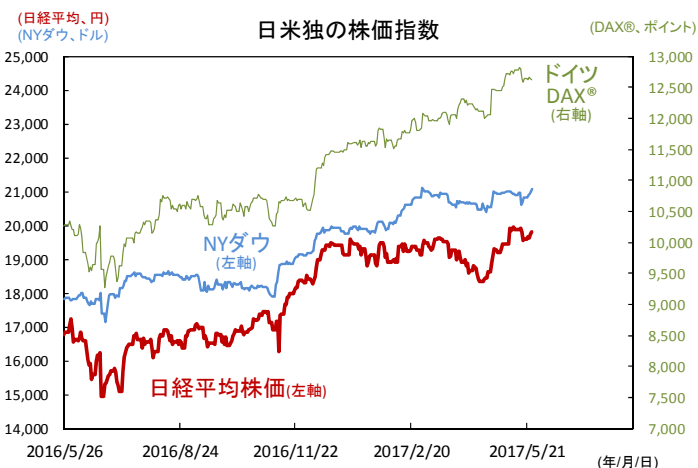
株式・長期金利・為替相場

	主要株価指数			長期金利:10年国債利回り(%)		
	日経平均株価	NYダウ	ドイツDAX®	日本	米国	ドイツ
前々営業日 (5月24日)	19,742.98	21,012.42	12,642.87	0.045	2.251	0.403
前営業日 (5月25日)	19,813.13	21,082.95	12,621.72	0.045	2.256	0.362
差	70.15	70.53	▲ 21.15	0.000	0.005	▲ 0.041
CME日経平均先物	19,815.00 : 米国時間5月25日(日本時間翌日早朝)時点、Bloombergによる期近物データ					

	主要通貨為替相場			その他為替相場(対円)		
	ドル円	ユーロドル	ユーロ円	豪ドル	ブラジル・レアル	インド・ルピー
前々営業日 (5月24日)	111.49	1.1219	125.08	83.66	34.02	1.724
前営業日 (5月25日)	111.84	1.1210	125.37	83.37	34.15	1.731
差	0.35	▲ 0.0009	0.29	▲ 0.30	0.13	0.007

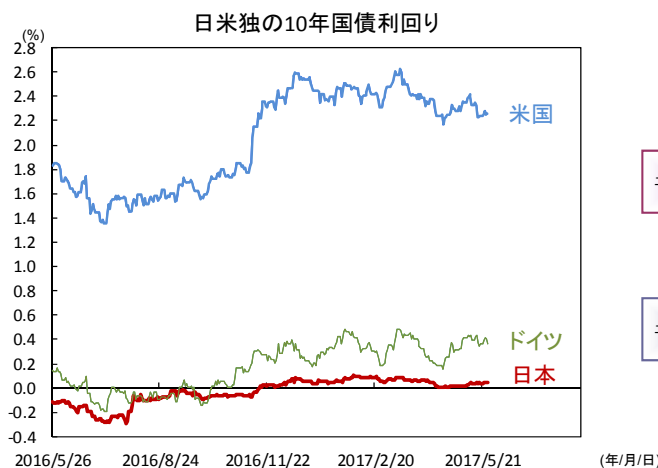
注) 株価指数の単位は、日経平均株価: 円、NYダウ: ドル、ドイツDAX: ポイント。CME: シカゴ・マーカンタイル取引所。CME日経平均先物はドル建て契約で、単位: ポイント。表中の数値は作成時点の数値であり、掲載時点の数値とは一致しない場合があります。前日比は原数値の比較であり、表記の数値とは四捨五入の関係で合致しない場合があります。本資料は、作成時点でBloombergにおける情報が更新されていない場合、数値を記載できないことがあり、その場合、「#N/A」と表示しています。また、取引所が休場であっても、Bloombergにおいて数値が掲載されている場合は、当該数値を記載していることがあります。出所) Bloombergより当社経済調査室作成

【株式】主要国の株価指数



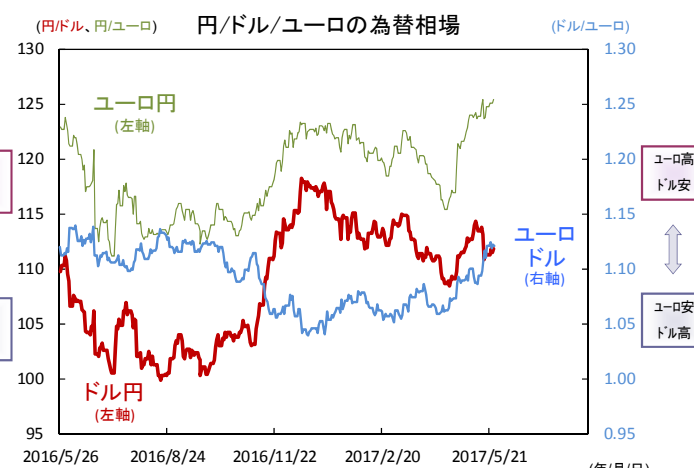
●日経平均は続伸。前日に発表されたFOMC議事録を受け、円高が進行していたが、株は底堅く推移。円高が燃料コストの削減に繋がる電力・ガスなどを中心に上昇した。

【金利】主要国の10年国債利回り



●米国債利回りは小幅に上昇。プレイナーFRB理事は、世界経済について「ここ数年で最も明るい」との認識を示した。6月の利上げ確率(OIS)は94.5%の織り込み。

【為替】主要通貨の直物為替相場



●ドルは対ユーロ(+0.08%)、円(+0.31%)で小幅上昇。原油下落を受け、ノルウェー・クローナ(対米ドル▲0.80%)、ロシア・ルーブル(同▲0.94%)が軟調。

注1) 上記3図の直近値は2017年5月25日

注2) Bloombergで情報が更新されていない場合は、使用可能な直近の営業日の値を表示

出所) Bloombergより当社経済調査室作成

本資料に関してご留意頂きたい事項

- 本資料は、投資環境等に関する情報提供のために三菱UFJ国際投信が作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。販売会社が投資勧誘に使用することを想定して作成したものではありません。
- 本資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 本資料は信頼できると判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性等を保証するものではありません。
- 各ページのグラフ・データ等は、過去の実績・状況であり、また、見通しなし分析は作成時点での見解を示したものです。したがって、将来の市場環境の変動や運用状況・成果を示唆・保証するものではありません。また税金・手数料等は考慮していません。
- 本資料に示す意見等は、特に断りのない限り本資料作成日現在の三菱UFJ国際投信戦略運用部経済調査室の見解です。また、三菱UFJ国際投信が設定・運用する各ファンドにおける投資判断がこれらの見解に基づくものとは限りません。

本資料中で使用している指数について

「日経平均株価」に関する著作権、知的所有権、その他一切の権利は日本経済新聞社に帰属します。
「DAX®」は、情報提供を目的としており、売買等を推奨するものではありません。



三菱UFJ国際投信

三菱UFJ国際投信株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第404号
加入協会：一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会